

## 30年度第1回全麵協東日本支部執行役員会議（結果）

平成30年5月7日（月）13:30～

東日本事務所

### 議題

- 1 執行役員の担当について  
別紙案
- 2 30年度事業の執行について  
別紙案
- 3 第11回支部総会での宿題について  
規約関係  
副支部長、幹事の定数  
支部役員会で検討し、適切な副支部長及び幹事の定数を次期改選時まで  
に検討して改正案を提案することを付則に明記することで出席者総員  
の賛成で議決された。

### 方針

支部役員改選時期は32年度度であり、付帯決議の具体的な検討は、先  
ず、今年度にこの体制で事業分担、本部との連携などの結果を検証したうえ  
で、本格的な規約改正の検討は来年度当初としたい。

- 4 唐橋顧問の委嘱  
委嘱状を13日の総会時に授与しました。。

別紙

1 執行役員の担当について

役職	氏名	担当（本部との連携から）	備考
支部長	阿部成男	全般	
副支部長	野上公雄	地域振興部・事務局	
副支部長	菅野伸是	段位認定部・段位普及部	
副支部長	安井良博	広報渉外部	
副支部長	芳田時夫	地域振興部	
副支部長	腰原弘敏	段位普及部・段位認定部	
事務局長	野島靖夫	本部との窓口全般、事務手続き、会計	
執行幹事	新寄照幸	地域振興部、広報渉外部・事務局	
執行幹事	柏倉寛充	段位認定部・段位普及部	

※ 各役員は、本部担当部局との連携を密にする。

2 30年度事業の執行について

- ① 第10回全麺協東日本支部会員そば打ち交流大会の開催  
【担当役員】主：腰原、副：菅野、柏倉

開催日 平成30年度中 【予定】31年2月10日  
会場 【予定】千葉県山武市  
主管 千葉県そば推進協議会  
参加チーム 支部正会員 最大12チーム（36人）  
競技種目：二八そば（1.0k）、10割そば（1.5k）、更科そば（二八の1.0k）

- ② 段位認定地方審査員技術研修会の開催  
段位認定事業部と調整し、対象者が参加しやすい時期と会場を設定すること  
としたい。  
【担当役員】主：腰原 副 菅野、柏倉

開催日 平成30年度中  
支部南会場  
日程 【予定】31年2月9日  
会場 【予定】千葉県山武市  
内容 講義（審査要領、審査員心得）、審査技術研修等  
協力団体 千葉県そば推進協議会

※ ①と併せて開催する。

支部北会場 【担当役員】主：菅野 副：柏倉

日程 平成30年7月22日（日）  
会場 郡山市ユラックス熱海

内 容 講義（審査要領、審査員心得） 審査技術研修等  
協力団体 大島そば同好会  
募集人員 50人  
※ 両研修会段位認定部と調整の上決定する。

- ③ 日本そば大学講座第2回東日本学舎の開催  
【担当役員】主：野上 副：新寄  
「茨城地域に根差すそば文化を学ぶ」  
日 程 平成31年1月27日（日）  
会 場 常陸太田市 交流センター ふじ  
募集人員 150人  
※ 本部事務局と調整の上決定する。

参考 31年度予定  
主管：群馬奥利根連合そば会  
「群馬地域に根差すそば文化を学ぶ」  
31年6月予定

- ④ 地域活性化事業の推進  
【担当役員】主：野上 副：新寄

地域に根差したそば文化紹介制度  
そばによる地域活性化モデル事業  
その他  
支部会員団体が、地域の自治体や団体と協働実施している事業とを  
モデル事業として紹介する。

- ⑤ そば打ち技術交流会の開催  
【担当役員】菅野、安井、柏倉  
四段位受験希望者対象

第1回  
開催日 平成30年6月23日～24日  
会 場  
運営協力 江戸流手打ちそば鶴合之衆ほか

第2回  
開催日 平成30年8月4日～5日  
会 場 板橋区志村コミュニティホール  
運営協力 江戸手打ちそばの

- ⑥ 支部内で開催される全麵協直轄事業への協力

① 四段位認定会  
開催日 平成30年11月3日・4日  
会 場 宇都宮市  
協力：栃木のうまい蕎麦を食べる会

② 五段位本審査会  
開催日 平成30年11月10～11日  
会 場 台東区民会館

※ 日程、会場については本部段普及部と調整済み。

⑦ その他

ア 東日本支部段位認定会主催者連絡会議の開催

【担当役員】主：阿部 副：菅野、柏倉

段位認定制度を継続発展させていくために、受験者の確保や円滑な運営、採算性の向上などについて、認定会的主催者が一堂に会して意見交換する。

日程候補 平成 30 年 7 月 9 日（月）

会場：麵業会館

※ 本部段位認定部と調整の上決定する。

イ 役員会の開催

原則年 2 回開催する。

第 1 回候補日 平成 30 年 7 月 9 日（月）

会場 麵業会館

第 2 回は、31 年度事業などの検討として 1 月に開催したい。

ウ 支部長・副支部長連絡会議を適宜開催する。

できれば 3 月に 1 回くらいは開催したい。（特に大きな事業の執行に合わせて）

軽易な事案はメール会議とする。

エ インターネットメールを活用して、全麵協理事会、支部役員会の報告など会員へのきめ細かい情報提供を行う。（インターネットメールの活用会員 100%を目指す。【担当役員】野島事務局長）

オ 全麵協ホームページの支部のページを積極的に活用していく。

【担当役員】新寄

支部事業の事前告知、事後結果報告などを全麵協ホームページへ掲載する。

カ 他支部会員との交流を促進する。

今年度は中日本支部を予定

現在 東支部からの参加希望者は 15 名